

2018年12月4日

Drone Fund

圧倒的なパワーと高い品質を誇る GRIFF Aviation への出資を実行

- 業界標準を超えた空輸能力
- 最大積載量 200kg (441) ポンド
- 最新の欧州 UAS 製造安全基準に適合予定



Drone Fund は、GRIFF Aviation に、Drone Fund 2 号(正式名称:千葉道場 2 号投資事業有限責任組合)より \$2,300,000 の出資を実行しました。

GRIFF Aviation は、圧倒的なパワーと高い品質を持つ UAS(無人航空機システム)の開発・製造を行なっています。業界標準を超えた空輸能力を誇り、風力タービンのメンテナンスや重量物

の空輸などで要求する積載量にも対応しています。GRIFF Aviation が開発した「GRIFF Roughneck」は最大積載量 200kg(441 ポンド)となっています。そのシステムは全て、欧州航空安全局によって定められた最新の欧州 UAS 製造安全規制に適合予定です。

Drone Fund は、ドローン関連のスタートアップに特化したファンドとして千葉功太郎により設立されました。2号ファンドでは、「ドローン前提社会」と「エアモビリティ社会」の実現をテーマにグローバルな投資活動を行っています。

Drone Fund について

略名称: Drone Fund(ドローンファンド)
正式名称: 千葉道場ドローン部 2号投資事業有限責任組合
運営会社: 鎌倉インベストメント株式会社、千葉功太郎
所在地: 東京都港区芝公園 3-1-8 アネックス 6F
ウェブサイト: <http://dronefund.vc>

本発表資料のお問い合わせ先

Drone Fund 広報担当: pr@dronefund.vc

プレスリリース内画像素材: [ダウンロード](#)